

② 道徳教育校長等指導者養成実践講座（中央講座）

ア 主 催 文部省  
イ 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

ウ 期 日  
第1回 平成6年7月  
第2回 平成6年11月

第 1 回

氏 名	勤 務 先	職名
木 村 好 久	福島市立蓬萊小学校	教頭
小 泉 明 正	いわき市立鹿島小学校	校長
沼 内 喜久男	双葉町立双葉南小学校	教頭
村 上 勝 彦	都路村立都路第一中学校	校長
佐 藤 玄	会津若松市立第四中学校	教頭

第 2 回

氏 名	勤 務 先	職名
羽 川 昌 廣	郡山市立大鳥小学校	教頭
五十嵐 勝 征	西会津町立群岡小学校	校長
坂 本 題一郎	いわき市立中央台北小学校	教頭
高 野 庄 三	西郷村立川谷中学校	校長
飯 塚 義 雄	只見町立明和中学校	教頭

③ 道徳教育校長等指導者養成実践講座（地区別講座）

○ 東部地区教育課程運営改善講座をもってこれを兼ねた。  
（P55と同じ）

④ 道徳教育校長等指導者養成実践講座（都道府県講座）

ア 主 催 文部省、福島県教育委員会  
イ 会 場 各管内ごとに設定（8会場……県中2会場）  
ウ 期 日 各管内ごとに3日を設定  
（始期6月27日、終期12月6日）

エ 参加者数  
小学校 244名 中学校 131名 計 375名

⑤ 道徳教育指導行政担当者養成講座

ア 主 催 文部省  
イ 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

ウ 期 日 平成6年7月12日～7月15日

エ 受 講 者 5名（指導主事）

⑥ 小学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題  
「豊かな心をもち、自己の高まりを求めて生きる子どもを育てる道徳の指導はどうあればよいか」

イ 主 催  
福島県教育委員会、福島県小学校教育研究会  
関係市町村教育委員会

ウ 会場・期日

地区 各地区ごとに設定（16会場）7月～8月  
県 福島市立福島第四小学校・平野小学校

⑦ 中学校教育研究会道徳部会

ア 研究主題

「心豊かで、たくましく生きる生徒を育成するための道徳の時間の指導はどうあればよいか」

イ 主 催

福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会  
関係市町村教育委員会

ウ 会場・期日

地区 各地区ごとに設定（16会場）7月～8月  
県 南郷村立南郷中学校

(2) 平成6年度学校道徳教育振興事業

① 趣 旨

学校における道徳教育をより効果的に推進するためには、学校と家庭や地域社会の密接な関連を図ることが必要である。このことから、学校教育関係者のみならず、県内の各界各層から道徳教育に関して幅広く意見を聴取し、これを今後の学校における道徳教育に反映させるとともに、道徳教育の充実、振興に向けて県民全体で取り組む気運を醸成する。

② 平成6年度福島県道徳教育振興会議

ア 主 催 福島県教育委員会

イ 会場・期日及び内容

第1回 会津田島ふれあいステーションプラザ  
平成6年9月2日

「学校における道徳教育の現状について」

第2回 会津田島ふれあいステーションプラザ  
平成6年9月28日

「家庭や地域社会における道徳教育と振興策について」

第3回 南郷村立南郷中学校 平成6年10月13日  
「学校における道徳教育の実際と振興策について」

第4回 会津田島ふれあいステーションプラザ  
「提言の内容の検討」 平成6年11月15日

第5回 会津田島ふれあいステーションプラザ  
平成6年12月16日

「提言案の最終検討、会議の反省」

ウ 委 員 (20名)

平成6年度福島県道徳教育振興会議委員名簿

氏 名	委 嘱 時 職 名
飯 塚 恒 夫	只見町教育委員会教育長
五十嵐 廣	南郷村教育委員会教育長
稲 富 正 昭	地教委連絡協議会長
大 竹 次 男	福島県立田島高等学校長
北 澤 直 明	福島民友新聞社田島支局長
小 林 清 乃	田島町りんどう会長
佐 藤 修	私立暁の星幼稚園長